

TAHARA DATA 9月	
>> 田原市のデータ	
シートベルトを正しく着用しよう	
交通事故発生件数	
人身	28件(211件)
負傷	37人(257人)
死亡	2人(5人)
物損	134件(1155件)
火災・救急件数	
火災	5件(48件)
救急	190件(1631件)
窃盗犯罪発生件数	
侵入盗	7件(68件)
乗物盗	10件(88件)
非侵入盗	20件(107件)
()内の数字は平成19年の累計	

児童館 だより おいでよ!

詳しくは... 児童課(田原福祉センター) 23局3513

児童センター・児童館だよりをご覧ください。

保育園・幼稚園・福祉センターにあります。

田原児童センター 23局4761 / 西部児童館 25局0211

・工作ランド

『ステンドグラス』

開催期間 11月1日(木)~30日(金)

平日 午後1時30分~4時10分

土・日・祝日 午後1時30分~3時30分

・絵本の読み聞かせ

日時 11月15日(木)

幼児向け 午前10時30分~

・11月のチャレンジ

フラフープ

11月のお休み

5日(月)、12日(月)、16日(金)、

19日(月)、26日(月)

・子育て講座 1

日時 11月21日(水)午前10時~11時45分

・映画会 1

日時 11月18日(日)午後1時30分~

・マジックショー 2

日時 11月18日(日)午後2時~2時30分

1...田原児童センターのみ開催

2...西部児童館のみ開催



通 勤や通学中、職場や学校に見舞われ、交通機関がまひしてしまつたときのことを想像してみてください。皆さんは自宅まで帰ることができるでしょうか？

今回からは、外出中に大地震などの災害が起きたとき、無事に自宅まで帰るにはどうしたらよいか、シリーズで紹介していきます。

帰宅困難者とは？

帰宅困難者とは、大地震などの災害によって公共交通機関の運行がストップした場合、自宅まで帰ることが困難な人のことをいいます。公共交通機関だけでなく、自家用車でも道路が通行できなくなったり渋滞したりするので、帰宅が困難になることがあります。

県内で想定される帰宅困難者数

突発的な地震が発生した場合、愛知県内の帰宅困難者は最大約98万人になると想定されています。

また、地震発生から数時間後に鉄道などが運行された場合でも、約11万人が帰宅困難なままであるとされています。ちなみに、田原市内の帰宅困難者数は、約8000人と想定されています。

徒歩帰宅支援ステーション

愛知県内のガソリンスタンドやコンビニエンスストアなどは、愛知県と『災害時における徒歩帰宅者支援に関する協定』を締結しています。そのため、災害で交通が途絶した場合、徒歩帰宅者に飲料水やトイレ、道路情報などを提供してくれます。対象店舗には左のステッカーが掲示されています。災害時、自宅まで歩いて帰ることにした際に手助けしてください。

防犯対策室 23局3548



忍びよる巨大地震

防犯まめ知識

30

